

未来

郵政産業ユニオン
PIWU
全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中野支部
機関紙 「みらい」
NO. 4221
'22年1月25日 (火)
Tel・Fax 095-828-1953

格差と貧困を放置する政治への国民の権利は

おはようございます。

六十一年前の一九六一（昭和三六）年一月二〇日。アメリカ第三五代大統領のケネディは、就任式で「国民諸君、諸君の国が諸君らのために何をなしているかを問うなかれ。諸君が国のために何をなしているかを問いたまえ」といい放ち、ケネディ神話が始まるが、そのわずか二年後に、彼は遊説先の南部のテキサスで暗殺される。

いわゆる西暦ゼロ年の選挙で選ばれた大統領は、不慮の死を遂げるという伝説がある。リンカーンやケネディといった有名な大統領が殺されたが、これまで四人の暗殺された大統領は、ゼロ年の選挙の人である。バイデンも二〇二〇年の選挙で選ばれた大統領であり危機の人と言われる背景がここにもある。



一方、わが国の岸田首相も、この一七日に施政方針演説をした。全文一万四千字を超える長文（新聞の一面全部）だが、彼のいう新しい資本主義というところで読んでみた。

政治家の役割は、社会の最大矛盾の解決法をわかりやすく国民に語りかけることだと思ふ。その点では、行き詰った現代社会の仕組みを、彼は「新しい資本主義」で、改革、

転換することだというから、期待した。

現代は新型コロナが重大な課題だが、ウイルスは必ず自滅での消滅か、医療での治療策が出れば、流行は終わる。過去、人類がかかえたパンデミックは医学と科学の力で乗り越えてきたし、今度もかならずのりこえるだろう。



であれば、コロナ禍は日本の国と国民の危機の最大の課題ではないと思ふ。

事実、岸田首相も「新しい資本主義の転換」をいうから、社会・経済の矛盾が最大の課題だ。

一つは成長が期待できない経済。二つは格差と貧困だ。目を皿にして全文を読んだが、「経済再生」の項で、「市場に依存しすぎたことで、公平な分配が行われず、貧困と格差が拡大」とかき、「賃上げで経済の好循環を行う」とだけ言う。岸田はこれ以外には問題の解決策を言っていない。

これでは、日本社会の最大

矛盾が格差と貧困にあり、その根が非正規雇用にあるという明白な事実にあたる。いまの施政方針（政治）となる。新聞一面全部を使つての政治宣伝だが、全国二千万人の非正規雇用労働者や、外国人労働者には差別解消もままの政治では、声が届かない。

郵政ユニオンはこの十年、非正規労働者の差別

解消のために、労働契約法二十条裁判をたたかってきた。これに対し、最高裁は基本賃金の格差を放置したままではあるが、一部休暇や手当などで格差の不合理を認め、判決で是正を命じた。



これを受けて、郵政ユニオンはさらに、多くの労働者に裁判の判決を広く適用させるために、全国で一斉の集団提訴を行った。その一翼を担った長崎裁判では、格差で損害を受けた額を郵政が支払うことで、和解に至った。

しかし損害補償は、長崎で言えば、提訴した四名の原告だけである。だから重要なこ

とは、郵政が和解文に「期間雇用社員の待遇改善に真摯に努める」という約束をしたことが大きかった。それ以降の和解にも、この文言は入っていない。これこそ、原告らが求める最も大切な「裁判の核心」であり、支部も原告も喜んだ。



ところが、その郵政の真摯な解決という約束は、一年もたたないうちに反故にされる。会社のいう格差解消は、非正規の一部の休暇、手当を認めるが、一方、正社員の休暇や手当などを削ることでの格差解消だったのだ。

なぜ郵政はそうしたことをするのか。そもそも労働契約法二〇条の趣旨は、非正規の格差解消であり、裁判で不合理とされた労働条件は、「正社員（無期）契約労働者と同じと認められる」と厚労省も言っているからだ。

改正労働法（二〇条など）の施行について、と題して厚労省は二〇二二（平成二四）年八月一〇日付で、「基発〇八一〇第二号」で、「有期者の不合理な労働条件を解決するこ

とで、労働者が安心して働き続ける社会を実現するため」と書いている。

郵政はこの基発の精神に違反しているし、国（自公政権）もこの二〇条を昨年四月に事実上廃止した（パート法に移行）。国がなすべき格差解消に背中を向けて、新しい資本主義や改革もなからう。

最初のケネディだが、彼は彼の勝利が、自由の勝利だと宣言して、「人類は、あらゆる形の貧困を根絶させる力を手にした」として、団結をアメリカ国民に訴えた。

今年も岸田政権が、国民に格差の受忍を強いるならば、我々は、「新しい政治を」と強く求めたい。政治が国民の期待にそぐわないとき、国民はその政権を変える権利を持つ。政治とはここに始まるからだ。

この権利法・新憲法誕生から今年はまだ七〇年。改憲を許さず、格差と貧困をなくすために今年もたたかう。

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員を正社員化を。

ゆたかに、均等待遇、なげなう差別！ ユニオンは労働法裁判に勝利するぞ！